

# みんながゴールを楽しめるリレーをしよう

5歳児～小学校低学年

ねらい 運動会でのリレーが速さを競う勝敗だけに終らず、みんなで力を合わせて、楽しめるリレーをつくりあげる。

## 気づく

### もうすぐ運動会！

昨年の運動会を思い出したり、オリンピックなどを見て印象に残ったことを出し合ったりしながら、運動会でどんなことがしたいか話し合う。

#### 留意点

- ・いろいろな運動遊びに関心を持たせ、意欲的に取り組めるようにする。
- ・運動会の日を知らせ、期待が持てるようにする。

オリンピックなどの写真を掲示し、興味を持てるようにする。  
カレンダーに運動会の目印を付ける。

あといくつねたら、うんどう  
かいかな……。

## 広げる・深める

### 友だちとタッチ交代、リレーって楽しいな

自分なりの力を出して走る。  
バトンを次の友だちに渡して交代する。  
色々な形のリレーに挑戦する。  
みんなが楽しくなれるリレーの約束事を相談する。

#### 留意点

- ・勝敗にこだわらず、エンドレスに繰り返し、バトンタッチして走る楽しさや友だちとふれ合って交代する喜びが味わえるようにする。
- ・相手の気持ちになって、バトンを渡したり受けとったりできるようにさせる。

折り返しリレー、トラックリレー、台風の目リレーなど、色々な形のリレーを経験できるようにする。



バトンは、手をのばしたほうがいいよ。  
あわててほうらないようにしよう。



## 実践する

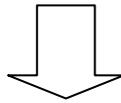
### みんなの力が合わさるって、すごい！

リレーのルール（走って行き、自分のチームの輪に花を付けたら交代する）がわかり、自分なりの力で一生懸命最後まで走ろうとする。全チームの輪を集めてオリンピックマークが完成できるように、最後まで友だちを応援する。

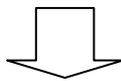
#### 留意点

- ・リレーのルールや終わりがわかりやすく、自分のチームだけでなくどのチームも応援したくなるような、競技内容を工夫する。
- ・チームごとの勝敗だけに終らず、誰もががのびのび走ることができて、相手チームのことも応援できる内容にする。

運動会のテーマ「笑顔でつながろう！オリンピック」の意味を考え合う。オリンピックマークに付ける花やパネルを作る。



オリンピックのマークって、みんな輪がつながっているよ。みんながえがおになれるようにつながっているんだね。



## 振り返る

### 楽しかった運動会

運動会の思い出の絵を描く。

運動会ごっこを通して、異年齢の友だちにやり方を伝えたり、速さを合わせたりしながら、一緒に競技をする。

#### 留意点

- ・もう一度運動会のテーマを振り返り、ひとつの大きな行事に向けて、みんなで力を合わせて取り組めたことを認め、成就感や達成感が味わえるようにする。このことがこれからの園生活の場でも生かせるように伝える。
- ・自分たちより小さい友だちにやり方を伝えたり、一緒にしたりするにはどんなことに気をつけたらよいか出し合う場を持ち、優しく関わられるようにする。

運動会で楽しかったことや最後までがんばれたこと、友だちを応援できたこと等を出し合う。お家の方からの感想を伝える。

#### 【学習を進めるにあたって】

- ・全チームが輪を完成させてからパネルを登場させ、各チームの輪が合わさってオリンピックマークを完成させる。そうすることで、競技する側も、観客側も何ができるのかわくわくしながら応援でき、完成したときの喜びや感動が大きい。
- ・2008年は、オリンピック開催年で子どもたちの興味・関心が大きかった。その年の話題やテーマ、子どもの興味、関心にそって、パネルは工夫する。
- ・5歳児のリレーは、ハンディーを持つ子も楽しめるものを常に工夫していくことが大事である。ハンディーを持つ子が自信を持って行動したり、楽しめるということは、他の園児にとっても分りやすく、楽しめることに通じる。